AVEVA Reports for Operations

産業オートメーション向けの高度なレポーティング/ダッシュボードソフトウエア

リアルタイムデータとアラームの取得、データベースへの記録、データ分析、高度なレポート作成を、
AVEVA Reportsデータベースまたはその他の外部履歴データサーバーを基盤として実現

セット商品

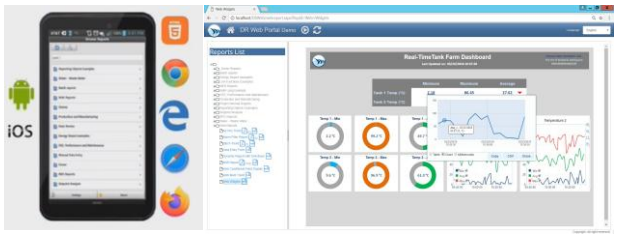
最高のコストパフォーマンス「Unlimited Professional」

AVEVA Reports for Operations 概要

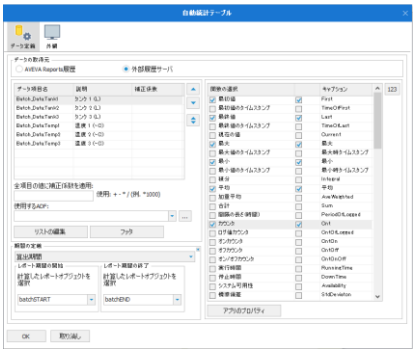
あらゆる業種に適用可能な産業用レポートソフトウェア
KPIダッシュボード、豊富なグラフ表示が 可能です

1. 自動出力のレポートを簡単に作成
   ノーコードでのレポート アプリケーション開発
2. PDF, Excelなど各種ファイル形式で出力可能
3. webブラウザ上でダッシュボード表示可能
   モバイル端末での表示も可能
4. BIツールにない現場でよく使う機能を実装
   データモデル、手動入力
   イベント・定時・スケジュールでの自動帳票作成
   多くの産業向け専用モジュールを装備(特徴1)
   生データ、サマリーデータ(最大、最小、平均、積算値、カウンター等)、
   SPCチャート(ネルソンルールによる異常検知)、ウィジェット、写真)
5. 多様なデータソース(特徴2)
   データベース: AVEVA Historian、AVEVA PI System、SQL Server 等
   SCADA:AVEVA InTouch、Plant SCADA、AVEVA Edge,他SCADA等)
   オープンプロトコル: Modbus、OPC UA、BACnet 等
6. FDA Part11に準拠可能

◆ダッシュボード表示

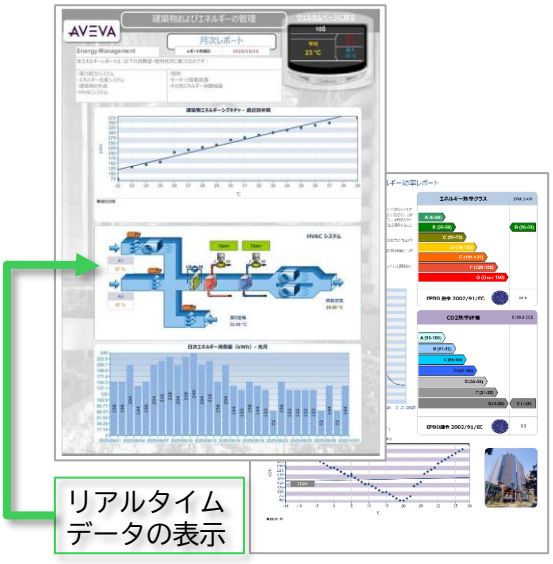


◆自動統計テーブル設定画面

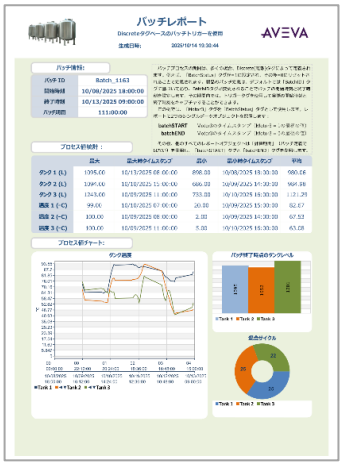


レポートの例

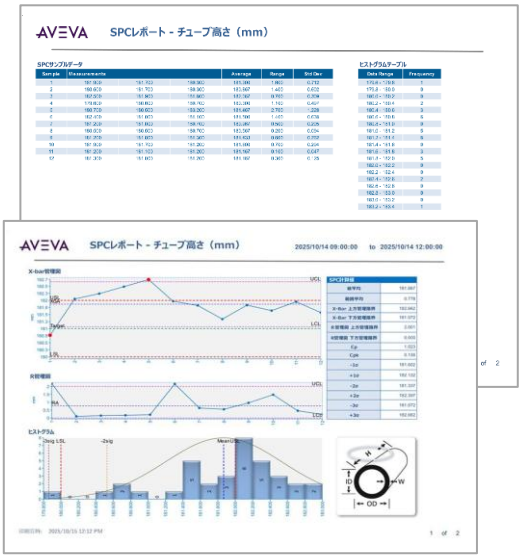
◆エネルギー監視レポート



◆バッチレポート



◆ SPCチャート





AVEVA Reports for Operations

特徴1　産業向け専用モジュール

多くの業界で求められる機能をすべて搭載　多くの産業向け専用モジュールを持っている。
一般的なレポートソフトでは実現できない"全方位型"ソリューション。　複数のデータソースをまとめる「データモデル機能」。

SPC（統計的工程管理）



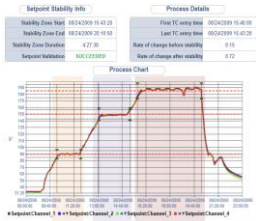
あらゆるデータソースからのSPCレポート－SPCチャート、ネルソンルールでの異常判定、表、計算プロセスヒストリアンへの直接接続

ライフサイエンス



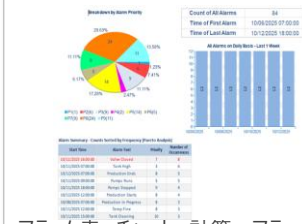
バッチレポートおよびCIPレポートモジュール、電子署名、監査証跡、滅菌計算。スクリプト作成の知識は不要

設定点分析



熱処理および関連アプリケーション向け
安定期間の開始時刻 / 終了時刻 / 持続時間 / 設定値安定性判定結果

アラーム分析および AMS/ISA 18.2規格



アラーム表、チャート、計算 - アラーム数、アラーム最大継続時間、最大応答時間など

特徴2　多様なデータソース

オープンプロトコル

OPC　OPC UA
MODBUS　BACnet
SIEMENS

その他データソース

SQL Server　ODBC
MySQL　ORACLE
Access　Excel　CSV　PostgreSQL

HMI/SCADA

AVEVA
GE Digital　B-Scada　PcVue
VTScada　ClearSCADA　EMERSON Process Management
iFIX　Control Maestro　Rockwell Automation
MITSUBISHI ELECTRIC　WinCC　Wizcon

AVEVA

AVEVA
AVEVA Edge
AVEVA InTouch
AVEVA PlantSCADA

産業用データベース

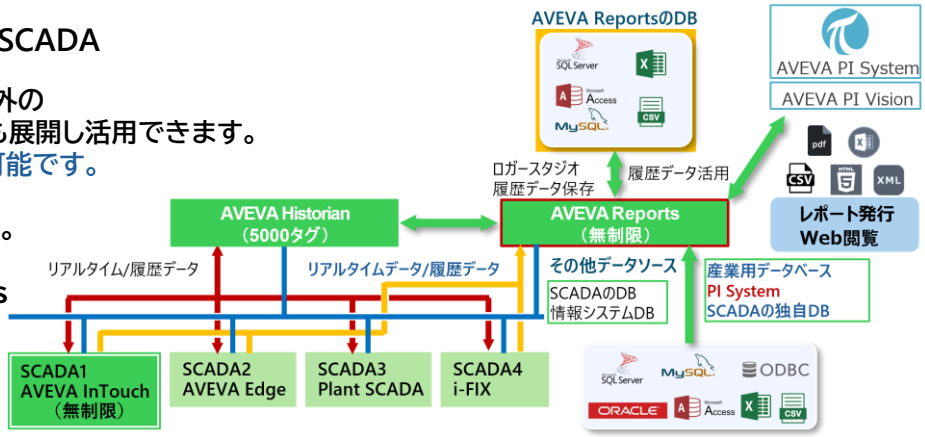
AVEVA
AVEVA PI System　AVEVA Histrian
Schneider Electric　Eurotherm by Schneider Electric　EMERSON Process Management
LOYTEC　YOKOGAWA　SQL Server JoyWatcherSuite（東京ガス）
Rockwell Automation　aspentech　ClearSCADA

AVEVA Reports活用方法例　（お得セット商品使用例）

InTouch Unlimited Professional　+各種SCADA

①AVEVA Reports（無制限）は、Historian 以外のデータソース（SCADA／各種データベース）にも展開し活用できます。
AVEVA Reportsを共有して使用することも可能です。

②PI Systemのダウンサイジングに適用できます。
・PI System+PI Vision
➡Historian+AVEVA Reports
・PI Vision ➡AVEVA Reports
・PI SystemのAssetFrameworkに接続できます。



AVEVA製品を生かす MXTのセミナーとサポートと開発実績

豊富なMXTのセミナー
豊富な形態の開発の支援

InTouch、AVEVA Edge、Historian、AVEVA Reports
一括受注、ひな形開発、部分開発支援、Webサポート

エム・エックス・テクノロジーズは、製造業の様々なDXの推進に貢献いたします。
まずはお気軽にご相談ください。

MXTechnologies
株式会社 エム・エックス・テクノロジーズ
URL:https://www.mxt.jp ✉mxtsales@mxt.jp

東京事務所
〒125-0062 東京都葛飾区青戸5-31-7-1A
大阪事務所
〒532-0011 大阪市淀川区西中島6-2-3-201